

さいとマチナカマルシェ

9/20

17:00-21:00

夏のよいん楽しい
ナイトマーケット



Check!

September 20th Sunday | "Night Market at the End of Summer"

西都市生きがい交流広場・平助通りエリア | 荒天中止
西都市妻町1丁目73番地 / 妻町1丁目67番地



まだまだ賑やかな、夏のなごり 夏のよいん楽しむナイトマーケット

SHOP

いなかごけ (苔テラリウムなど) / トアトリエ okaka (ボタン・ビーズのアクセサリ雑貨) / ルーチェ・ポリネ (琉球ガラスのアクセサリ) / SANTORA (おにぎり・ワイン・手ぬぐい) / mbioon*ra (布小物・ヘアアクセサリ・キーホルダーのワークショップ) / 焼き菓子屋 ulin (焼き菓子) / 森のマドウパン (パン) / 西園 WESTFIELD (観葉植物) / Palmsshair×ZAKKA (海外雑貨・ハンドメイド商品) / KOKOKARA (西都市産野菜や地域産品・マルシェグッズ・わんちゃんのおやつ等) 他

FOOD

This is Burrito (ブリトー・タコス・ポウル) / ビリヤニ屋 狂い咲き (ビリヤニ) / 台湾小吃てるてる (魯肉飯・鶏肉飯・タピオカドリンク) / OMUSUBI MURA (おむすび・チキン・ポテト) / cafe shimizu (チーズハットグ・ふわふわかき氷等) / Ohana (ホットドッグ・グリーンヨーグルト・ソフトドリンク) / 原田商店 (唐揚げ・フライドチキン・フライドポテト等) / 城屋本舗 (イカ焼き・焼き鳥・冷やしチョコバナナ) / SUNLIT (広島お好み焼き・牛肉スタミナ鉄板・フランクフルト) / Bistrot Mont Porte (フランスの郷土料理) / Natech (ホットドッグ・缶ビール) / 桜結 (台湾肉味噌焼きそば・揚げたこ焼き) / 囲炉裏 Cafe 灯 (季節の野菜の腸活キムチ・キンパ・ソース) / CoindeNature (クロワッサン・ヴィエノワズリー) / coffee51 (自家焙煎コーヒー) / Rainbowfarm (オーガニックフライドポテト等) / 八百屋とコーヒー (コーヒー・果物ジュース・フルーツポンチ) / 坊家 (たこ焼き) / I'm home bakery (パン) / MELLOW (アイスクリーム) 他

WORKSHOP/SERVICE

Nohea Lima (アクセス・バーズ 体験セッション)

KOKOKARA (ネパールのお香作り・オリジナル台湾スイーツ作り・光るウォータースティックライト) 他

追加の出店情報は

Instagram で発信いたします。



MAP



ADDRESS

西都市生きがい交流広場 妻町1丁目73番地
(平助通りエリア) 山本勘一商店跡地 妻町1丁目67番地

PARKING

ご来場の際は、マップの無料駐車場をご利用下さい。

- P1 妻駅舎跡駐車場 小野崎1丁目87
- P2 妻線跡駐車場 桜川町2丁目1
- P3 西都市役所駐車場 聖陵町2丁目1

PET FRIENDLY

せんげん



屋外開催の「さいとマチナカマルシェ」はいつでも小さなお客さんを歓迎します。

会場内では必ずリードを短めに保ってください。

オトイレの処理は飼い主様の責任でお願いいたします。

動物が苦手な方もいらっしゃいます。

お互いに譲り合いの心で楽しみましょう。



Region Management Organization

あなたの地域がずっと暮らしやすい地域であるために。

地域運営組織 シンポジウム

参加無料
要申込

日時

令和8年10月14日(水)

13時30分～16時30分

(受付開始：12時30分)

会場

J A A Z Mホール 大ホール

(宮崎市霧島1丁目1番地1)

定員

200名

～参加申込について～

参加には、事前申込が必要となります。お電話、またはQRコードより申し込みをお願いします。

申込先：地域運営組織シンポジウム開催事務局

0982-53-0280 (株式会社アップス 池口)

締切：令和8年9月30日(水) 17時まで

※定員に達した場合は受付を締め切らせていただきます。

QRコードURL：<https://forms.gle/9TALDts7MmBVu9KE8>



申込QRコード

会場へのアクセスと駐車場のご案内

宮崎駅よりタクシーにて約10分
専用駐車場あり(100台)

※駐車台数に限りがございますので、乗り合わせや公共交通機関の利用のご協力をお願いいたします。



MAP

主催：宮崎県 中山間・地域政策課

(受託者：株式会社アップス)

あなたの地域がこれからもずっと住みやすい地域であるために、

あなたの地域でもRMOについて考えてみませんか？

地域運営組織（RMO）とは？？

RMO：Region（地域）Management（運営）
Organization（組織）の略称です。

地域運営組織（RMO）は、小学校単位等で様々な地域課題に取り組む住民主体の組織です。全国各地で組織設立が進み、持続的な地域づくりが進められています。

地域運営組織シンポジウム プログラム

13：30～	開式（プログラムの説明・主催者挨拶）
13：40～	基調講演1 『RMOの必要性と国における施策方針』 総務省 地域力創造グループ地域振興室長 山本 裕一 氏
14：15～	基調講演2 『RMO最前線』 NPO 法人ほほえみの郷トイトイ 事務局長 高田 新一郎 氏 設 立：2012年3月26日地福ほほえみの郷運営協議会として設立 活動場所：山口県山口市阿東地福上 活動内容：ミニスーパー、移動販売、地域見守り、手作り惣菜、介護予防、地域食堂など
14：55～	講演1 『宮崎県におけるRMOに関する施策展開』 宮崎県 中山間・地域政策課 課長 宮崎 智美 氏
15：15～	講演2 『県内の市町村におけるRMOに関する施策展開』 ①串間市 市民協働課 課長 吉田 高広 氏 ②小林市 地方創生課 課長 小久保 圭子 氏
15：45～	県内事例紹介 コーディネーター：宮崎大学地域資源創成学部准教授 松岡 崇暢 氏 ①串間市 チーム本城 会長 島田 正弘 氏 設 立：2021年4月1日設立 活動場所：串間市本城地区 活動内容：互助輸送、アサギマダラの里づくり、イベント等の地域活性化、防災訓練など ②小林市 細野まちづくり協議会 会長 内村 文彦 氏 設 立：2015年1月11日設立 活動場所：小林市細野中校区 活動内容：学習支援、イベント等の地域活性化、細野さくら商店・移動販売、防災訓練など
16：30	閉会（主催者挨拶）

【シンポジウムに関するお問い合わせ先】

地域運営組織 シンポジウム 開催事務局 株式会社アップス 担当：池口 （0982-53-0280）

県道 西都南郷線の復旧情報 (No.18)

【神の平工区（上揚地区）】

災害復旧工事に伴う交通規制について

交通規制へのご理解とご協力、誠にありがとうございました。

かねてより実施しておりました道路災害復旧工事に伴う交通規制につきまして、皆様のご協力のおかげをもちまして工事完了の目途が立ちました。

規制期間中はご不便、ご迷惑をおかけいたしましたことを深くお詫び申し上げますとともに、多大なご協力をいただきましたことを心より感謝申し上げます。

【 交通規制解除 】

令和8年9月4日（金曜）17:00 ~



請負者：伸洋・隆盛経常建設共同企業体

皆様のご協力のおかげで、安全に工事を完了することができました。

長期にわたるご理解、誠にありがとうございました。

西都土木事務所

代表TEL 0983-43-2221

（道路課 43-2220）

初心者のための「ずっと使える」

無料

スマホ講座

公民館講座 / 初心者大歓迎

「わかる」「できる」を実感しよう
手を動かす実践型のデジタル講座



内容

90分講座 × 全3回

1. 基本操作・
アプリ導入



2. LINE (ライン)・
写真



3. 地図・検索・
セキュリティ



定員
10名様
(先着順)

Wi-Fi完備

会場 西都市公民館 (旧コミュニティセンター)

日程 10/13、10/20、10/27 (毎火曜・全3回)

時間 すべて 10:00～11:30

設備 Wi-Fi完備

申込方法

GoogleフォームのQRコードより
ご予約ください

ご予約時にはお名前フルネームと
電話番号をご入力ください

お電話でも受付できます
090-6738-1469 (担当: ふじさき)



事前準備



・スマートフォンまたは
タブレットを
ご持参ください



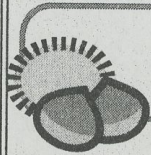
・携帯会社との契約者が
利用者ご自身であり、
ネット利用ができる



・アカウントが分かる、
またはアプリを
インストールできる



社会教育課 : 0983-32-1180



秋の全国交通安全運動



9月 都萬の守り

9月21日(月)～9月30日(水)

※9月30日(水)は「交通事故死ゼロを目指す日」です。

- 1 歩行者の安全確保と反射材用品の着用促進
- 2 夕暮れ時の早めのライト点灯と飲酒運転や「ながらスマホ」の根絶
- 3 自転車・特定小型原動機付自転車の交通ルールの理解・遵守の徹底
- 4 脇見・ぼんやり運転等の追放

県独自!



皆さん、自転車の交通ルール守れていますか？

よく見かける違反、やってはいけないことをまとめてみました。

① まず大前提！自転車は車の仲間です。

- スマホをしながら車を運転すると違反なのは知っていますよね？
→ 自転車でももちろん駄目なんです！ながら運転はやめましょう。
- 車は夜間はライトをつけて運転していると思います。
→ 自転車も夜間はライトをつけましょう！
- 飲酒運転は重大な違反ですが・・・
→ 自転車も一緒です、飲酒運転は絶対にしてはいけません！
- 車はどこを走っていますか？車道の左側を走っていると思います。
→ 自転車も車道の左側端を通行するのが原則です！
(歩道を通行する際は、車道寄りを走りましょう。)
- 車は信号機に従って、歩行者優先で運転しています。
→ 自転車もきちんと信号機に従い、歩行者優先で運転を！



② イヤホンの着用、並進はやめましょう。

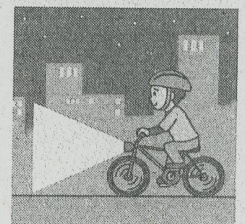
- イヤホンの着用は周りの音を遮断するので大変危険です。
- 並進は歩行者側にとって大変危険です。友達と登下校する時は一列で！

③ 傘差し運転、二人乗りも大変危険です。

- 雨が降っている時はカッパ等を着用してください。
- 二人乗りも絶対に禁止！大変危険な行為です。

自転車安全利用五則

- ① 車道が原則、左側を通行
歩道は例外、歩行者優先
- ② 交差点では信号と一時停止を守って、安全確認
- ③ 夜間はライト点灯
- ④ 飲酒運転は禁止
- ⑤ ヘルメットを着用



全ての自転車・特定小型原動機付自転車の利用者のヘルメット着用は

「努力義務」となっています。ご自身の命を守るために着用をお願いします！

R8さいと学アワードが開催されました！

8月4日、西都市民会館において、西都中再編後としては初となるさいと学アワードが開催されました。今回で5回目となるアワードですが、これまでは、各中学校で三年生が展開してきた地域課題解決への取組成果が発表されており、各地域愛のあふれる質の高い探究が、さいと学の集大成として評価されていました。今年から学び舎が西都中一校となったため、地域色が薄れしまうことも懸念されていましたが杞憂でした。どのコースも、これまでに勝るとも劣らない非常に高い取組発表で、見る人たちに感動を与える内容だったと思います。最優秀賞の穂北コース、優秀賞の三納コースはもちろん、どのコースも見事でした。これから地域未来を担う人材へ成長してください。



県大会・コンテストでの活躍

中体連の県大会において、陸上女子100mで2年生の新城美空さんが2位となり、九州大会に出場しました。

また、男子バレークラブが決勝リーグに進出し、ベスト4に入りました。惜しくも九州大会出場は逃しましたが、決勝リーグのうち2試合は、第3セットまでもつれ、すべて2点差での惜敗でした。身長で劣る分をレシーブ力とコンビバレーで勝ち進む西都中スタイルのバレーは、多くの人に感動と勇気を与えてくれました。よく頑張りました！



8月12日に宮崎市のオルブライトホールで行われた「青少年の主張県大会」に、本校生徒会長の増田かなんさんが出場し、西都中の初代生徒会長としての意気込みや思いを発表。堂々とした語りで優良賞を獲得しました。



オール西都校則検討会を実施しました！



主権者教育特別授業 「リーダーに必要な姿勢とは？」



7月21日(夏休み初日)、今年で5年目となるオール西都校則検討委員会を開催しました。西都中再編後としては初の開催ですが、生徒会執行部に各学年の代表生徒が加わり、保護者や地域、教職員の代表からなる検討委員の方々に対し、しっかりと意見を述べてくれました。初代検討委員が掲げた「自分たちの学校生活のウェルビーイング実現は自分たちの手で！」のマインドは西都中にもしっかりと受け継がれているようです。恒例の主権者教育特別授業も行い、今年は&PUBリー社CHROの長友まさ美さんを講師に招き「先頭を走るリーダーに必要な姿勢」についてみんなで考えました。皆さんの今後の成長に期待しています。



校則検討委員会の様子

斎殿さいとの原

猛暑考

夏休みも猛暑続きですが、皆さんいかがお過ごしでしょうか？▼暑さに伴う夏の風物詩も昭和と令和では随分様変わりした気がします。例えば夕立。昭和時代の夏と言えば、暑さがやわらぐ夕方あたりからにわかには雲が広がり、短い雨が降って涼しくなる。まるで打ち水のような夕立が思い出されますが、最近では「ゲリラ豪雨」に悩まされるようになりました。また、海水浴に行く人も、

外線や酷暑の影響かもしれません。麦わら帽子をかぶってカブトやクワガタを採りに行く定番の夏遊びも、エアコンのついた部屋でのゲームにとつて変わられています。エアコンの部屋は窓を開けませんか、風鈴の音も聞かれなくなりました▼五感で感じる「暑い夏休み」の思い出が少なくなる中、本校の花壇では毎年、夏野菜の収穫が風物詩となっています。技術科の授業中に三年生が育てたミニトマト、ナス、ピーマン、大葉などがたわわと実り、水やり当番や部活動の生徒たちが収穫に訪れ、我々職員も時折お裾分けをいただきます。土の匂いを嗅ぎ虫の声を聞きながら夏の野菜を手取る感覚は、上述のような時代を生きる生徒たちにも、夏を体感する貴重な経験になっていると思います。技術科の専門教師がいる西都中の特長とも言えるでしょう▼五感と言えば、昨年の閉校記念座談会で(下左、新教育長の菊池武司さんが語られた、出身地西都の思い出エピソードを思い出します。菊池教育長は、私を含む第35回妻中卒の生徒会長でした。今度はいよいよ故郷・西都市の教育をリードしてくれることになりましたが、西都中生のことも、どうぞよろしく願います。(校長 伊東泰彦)

※ 以下、菊池教育長の思い出コメント(妻中閉校記念誌より)

…前略…私は「妻」という地域を五感で覚えてます。朝の登校時はビニールハウスのボイラーの匂いや飛行機の音、それから雨の日に土が跳ね返って匂う田舎らしい匂いもありました。子どもの頃は、5時のサイレンが鳴ると近くのおじさんが早く帰れと世話を焼いてくれたのが「妻」でした。そんな地域が日本にどれだけあるのでしょうか。私たちの原点がここ(西都)ですね…後略…

菊池新教育長



妻中の閉校座談会の様子 R7. 8



西都中の学校菜園